

75歳からの楽しみ・生きがいとして「古民家民泊」を開業

企業紹介

MOZU野三拍子 (もずのさんびょうし)

- 代表者: 金井 成夫
- 所在地: 小県郡青木村夫神 1701-8
- 従業員数: 0名 (代表夫婦で運営)
- 事業内容: 宿泊業 (古民家民泊)
- 連絡先: 080-7151-9058

支援を受けて

経営していた会社を息子に譲り、これからの人生の生きがいとして、青木村「来村者用お試し住宅」として使用していた施設を改修して「古民家民泊」を「格安」に提供しようと思いつき、商工会に相談。適切なアドバイスにより、開業と予約サイト開設に漕ぎ着けることが出来ました。ありがとうございました！



代表 金井 成夫 氏

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

青木村「来村者用お試し住宅」の契約期間終了を機に、2018年6月に施行された民泊新法での宿泊業許可を取得し、食事なしの一棟貸し、年間180日以下営業の「古民家ゲストハウス」の開業を希望して商工会に相談。

民泊申請で絶対条件となる不動産登記がされていない事が判明、法務局への登記手続に約1か月を要した。

古民家改修作業と並行して、自社「ホームページ」と「予約サイト」の開設について案内・助言した。

青木村村内のITに詳しい同業者に依頼しgoogleマイビジネスを利用した「ホームページ」を作成した。

日々の運用とITやWEBを駆使した販促等は年齢的にも難航が予想されたが、持ち前の明るさと、旺盛な知識欲とバイタリティで、見事販促活動を開始させ、予約受注に成功した。

携帯電話もスマートフォンに変え、SNSから「宿情報」を発信、ホームページへ誘導する仕組を構築した。

キャッシュレス決済導入と消費税還元事業に参加するよう提案し、統一QR「JPQR」と「タイムズペイ」への登録を支援した。

■実施した支援内容

- ① 民泊新法での管轄保健所、消防署、建設事務所建築課への提出書類等の案内
- ② 法務局への提出書類と手続き費用等の案内
- ③ 予約サイト開設とホームページ開設の支援
- ④ SNSを利用した宿情報発信の方法について案内
- ⑤ 旅館賠償責任保険の加入案内
- ⑥ QR決済「JPQR」とカード決済「タイムズペイ」の導入と手続



田舎テイストな蚊帳のある部屋

支援の結果及び今後の展開等

当初、代表から日本人客の予約を取りたいとの希望が強く「楽天ライフステイ」のみの登録となった。

昨今の日本人客の減少傾向を見据え、今後はインバウンドの集客を目標に、有力な海外民泊予約サイトを追加で登録する他、サイトコントローラーなどの導入が必要となるので準備を促していく。

支援を実施して

上席専門経営支援員 宮澤 久茂

青木村商工会
北村 仁史 主任経営支援員

♪♪日本昔ながらの古民家を丸ごと貸切 MOZU野三拍子 ♪♪



代表は、75歳と言う年齢からは想像出来ない程のバイタリティと発想力を持っており大変感服した。インバウンドの誘客を成功させ、今後も順調に旅館運営ができるよう、商工会と一体となって継続して支援を実施していく。

